

生活支援コーディネーターが つながります（地域支え合い推進員）

生活支援コーディネーターをご存知ですか？

生活支援コーディネーターは、別名「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、一人ひとりの元気な暮らし、支え合いの地域づくりを住民や関係機関と一緒に進める「つなぐ専門職」です。

私たちの暮らす地域には、住民同士のつながりや関係性から生まれた、たくさんのお互いさまが存在し、暮らしの場に応じた「手づくりの支え合い」がたくさんあります。

地域の宝物である、人や文化や既存の取組を教えていただきながら、地域の一人として、「支え合いの地域づくり」を応援してまいります。

生活支援コーディネーターがつなぐもの



情報をつなぐ



人と人をつなぐ



人と居場所をつなぐ



人と活躍の場をつなぐ



意識をつなぐ・心をつなぐ



人と支援をつなぐ

地域とつながることから
生活支援コーディネーターの
役割はスタートします。
支え合い活動のご相談や
情報提供をお待ちしております！



生活支援コーディネーター 左から：山下、松岡、戸川

生活支援コーディネーターは
社会福祉協議会に配置されています。
倉敷市社会福祉協議会
☎086-434-3301

このような事業を通じて 「支え合いの地域づくり」を応援します



支え合いのまちづくりフォーラム

地域住民・関係機関の支え合いの意識の醸成をはかることを目的に開催。写真は第2回目「通いの場大自慢大会」の様子です。発表に加えてサロン活動を紹介する写真や手芸作品などのブースを設置しました。



生活・介護支援サポーター養成講座

一人ひとりの暮らしに寄り添う地域の担い手を養成する講座。後半には活動体験等を実施し、担い手と活躍の場をつなぎます。



支え合いの仕組みづくりに向けた 作戦会議への参加

新たな取り組みの実現に向けた作戦会議の仲間に加えていただき、一緒に汗を流します。



支え合い活動の取材・情報発信

地域で行われている活動取材し情報発信を行います。(支え合い活動事例集・通いの場ガイドブックの作成等)



サロン交流会

地域で開催される「通いの場」の代表者や関係者を対象にサロン交流会を開催。楽しい雰囲気の中で、日頃の活動の情報交換や活動に役立つ情報提供を行います。

「暮らし輝(くらしき)の支え合い」

発行：平成30年3月

発行元：倉敷市健康長寿課地域包括ケア推進室
連絡先：〒710-8565 倉敷市西中新田640番地
☎086-426-3417 FAX086-422-2016
メール：wlfqsc@city.kurashiki.okayama.jp
URL：http://www.city.kurashiki.okayama.jp/

制作：社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会
連絡先：〒710-0834 倉敷市笹沖180番地
☎086-434-3301 FAX086-434-3357
メール：kurasyakyo@kurashikisyakyo.or.jp
URL：http://www.kurashikisyakyo.or.jp/